

寺院：福島県第1教区第35番長秀院

住所：福島県福島市田沢字寺ノ前18

<p>寺院の被害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震により、本堂、庫裡が一部損壊し、経蔵が半壊した。 ・境内の土木構造物にも被害が生じている。
<p>寺院の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・寺院所在地の放射線量は高いと思う。 ・放射能汚染のことについて、常に皆が心配している。 ・精神的肉体的疲労を抱えている。
<p>檀信徒の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震災で自宅に住めなくなった方や、放射能汚染の影響により避難を強いられている檀家がある。 ・居住先はほぼ把握しているが、転居先が遠距離で把握が困難な方もいる。 ・放射能汚染のため、自主避難している檀信徒が多数いたが、現在かなりの数が自宅に戻ってきている。 ・数軒が離檀した。
<p>地域の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他地区へ避難移動した人が戻ってこなくなり、実際に地区の活動等が弱くなっている部分がある。 ・線量に対する考えで、人と人、家族等が精神的に分断されている。
<p>復興の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7割程度進捗している。 ・本堂、庫裡等は壁の修復も終了した。 ・墓地には地割れが走り、段差ができてしまった場所がある。現在、地割れ等が発生してしまった場所の墓石を仮撤去して土木工事中である。 ・平成25年度中に工事を完了させたいが、除染等のこともあり、速い展開は望めない。 ・3年以内の復旧を目指している。 ・公的除染を8月に終え、境内地の除染時の放射性物質を含む土は、境内地に穴を掘って埋め、仮置きしている。

(H25.9.11 現在)